

住みよいまちづくり情報誌

Vol.47

平成31年3月26日

発行 住みよいまちづくり新莊会  
 (水戸市新莊市民センター内)  
 (〒310-0036) 水戸市新莊2-11-2  
 Tel.029-221-7851

責任者 住みよいまちづくり新莊会  
 会長 川又 一郎

編集 新莊会広報部  
 印刷 常磐総合印刷株式会社  
 題字・坂 俊治

# ときめき新莊

<b>新莊学区の常住人口</b>	世帯数 3,050	<b>年齢別人口</b>	0～14才 529 (8.9%)	15～64才 3,344 (56.3%)
男 2,862 女 3,078 合計 5,940	(平成31年2月1日現在)	<b>【参考値】</b>	65才以上 2,067 (34.8%)	(平成31年2月1日現在)

## 新莊ふれあいまつり



最後を締めくくったお楽しみ抽選会

3月3日(日)、新莊市民センターにおいて「新莊ふれあいまつり」が開催され、肌寒い雨天のなか、延べ800人の地域の皆様が参加しました。

ホールにおいて開会式に続き定期講座、利用団体11の発表会が行われ、小会議室では指圧体験教室、和室では裏千家・石州流茶道、市民サロン及び駐車場・調理室においてバザー及び9つの模擬店販売と着付け展示が行われました。



大盛況のバザー



老化知らずのいきいき健康体操

最後に、ホールにおいてバザーなどの収益金贈呈式が行われ社会福祉協議会新莊支部に寄贈されました。また、お楽しみ抽選会では満場のなか、特別賞から十等賞までの数多くの賞品が当選者に渡り、まつりの最後を盛りあげ閉会となりました。

### 第二十三回 水戸市民の集い ・交通安全市民大会開催

2月27日(水)、県民文化センター小ホールにおいて水戸市民の集いがあり、次の方々が受賞されました。

◎永年勤続町内会長・自治会長ほつ賞

◆二十五年勤続

大津 順一郎(柳小路)

◆十五年勤続

梅澤 正紀(久保町)

◆十年勤続

飯田 智康(馬口旁町四丁目)

◎市民憲章ほう賞

〔善行賞〕(生活・通学道路の整地)

後藤 稔夫(新莊二丁目)

染谷 雄三(新莊二丁目)



善行賞 後藤稔夫さん  
染谷雄三さん



25年勤続 大津順一郎さん



# 新莊ふれあいまつり

発表会等の一部紹介



フォークダンス



踏愛会・ウイング(ダンス)



コーラス



和宝会(連吟、仕舞)



歌謡



童謡



太極拳



友美会(民謡)



はまゆう会(民舞)



石州茶道



豚汁の販売



模擬店(肉まん・あんまん)



模擬店(エコクラブ参加の焼きそば)



模擬店(ポップコーン)



模擬店(クッキー・縫製品、雑貨等)

### 新莊小学校防災訓練

10月31日(水)、新莊小学校児童の防災訓練が体育館及び校舎前において実施されました。この防災訓練は、児童の防災対応能力を高めるため毎年実施されており、緊急地震速報を想定した避難訓練、防災講話、炊き出し体験・防災器具体験の実習が実施されました。特に、炊き出し体験実習は、新莊会、新莊地区女性の会の支援のもと児童が班毎分かれて炊飯袋を製作し、これを校

庭での大型ガス釜で炊き出し、最後に試食会を行いました。



大型ガス釜での炊き出し

### 新莊地区歩く会 秋の水戸路を歩く

11月18日(日)、新莊地区歩く会が、曇天のなか、スポレク部計画により偕楽園、千波湖及びもみじ谷の水戸路において実施されました。参加者は救護2人・昼食支援者9人を含め62人で、登り下りのある約9キロのコースを8時30分から2時間50分を掛け、歩きました。

コースは、新莊市民センター出発後、一中前、歴史館前を通って、好文亭表門に至り、偕楽園本園を東門から抜けて千波湖に到着。途中、千波公園で水分補給後3kmの千波湖を一気に周回。その後、偕楽園公園センターを通過し、見頃のもみじ谷を通り歴史館内で記念撮影し、市民センターに到着しました。到着後はスポレク部女性の献立・配食によりポリウム満点の美味しい混ぜご飯、豚汁、浅漬けを頂きました。かなり早いペースでした

### 東町運動公園新体育館 四月オープン



新体育館北側の正面玄関

東町に所在し新莊地区に隣接する東町運動公園が、約4年にわたる新体育館工事を終えるとともに「アダ



メインアリーナ

ストリアみとアリーナ」と命名され、国体開催に向け、いよいよ4月1日からオープンすることとなりました。

新体育館は、広く市民が、屋内での多様な「するスポーツ」ができるほか、トップアスリートのプレー観戦等の「見るスポーツ」ができる施設、その他、防災拠点やイベント等の拠点としても活用できる施設として建設されました。

○競技会場施設は二つのアリーナからなります。メインアリーナは、収容

- 人数5000人、広さはバスケットボールコート3面分。大規模スポーツなどに利用。裏側には周回するランニングコース(一周300m)。サブアリーナは広さバスケットボールコート一面分。市民の一般利用可。
- トレーニング室 多様なトレーニング機器設置。
- ランニングコース(無料)
- 強化・競技拠点施設(レスリング、フェンシング、ボクシング)
- 多目的室 ダンス、卓球等に利用可。
- 屋外 駐車場(約600台)、テニスコート6面、その他。
- 4月6日、20・21日 茨城口ボツツホームゲーム

- 4月29日青少年育成大相撲水戸場所
  - 5月25・26日リハール大会バスケットボール(障害者)
  - 6月8・9日(日) 国体リハール大会レスリング(全国中学生選手権大会)
  - 6月23日国体デモンストラーション大会ドッジボール
  - 9月28日、10月1日国体レスリング、10月4日、7日国体フェンシング、10月12日、14日バスケットボール(障害者)
- 施設の詳細、利用料金等は、市報3月1日号をご覧ください。また、不明な点は市体育施設整備課(TEL 30616760)に問い合わせてください。

が、落伍者もなく終了することができました。歩数は約1万5千歩(女子)でした。



### 歩く会

新莊地区歩く会、県立歴史館銀杏並木前

## 坂シリーズ(1) 梅林坂

うめはやしざか

元山町にある梅林坂を紹介  
します。この坂道は、借楽園北  
側の好文亭(借楽園)表門前か  
ら、同西門にある常磐線踏切  
跡に至る下りの坂道を言いま  
す。距離は約300mあり、坂  
下では岩間街道から分岐した  
榎本坂に合流しています。

### ●水戸の坂道

水戸の常磐線北側の地域は  
上市と呼ばれ、洪積台地上にあ  
るため標高が高く、歴史を物語  
る坂道が数多くあります。上市  
にある梅林坂もその一つです。

### ●好文亭表門

好文亭表門は、本来の借楽

園正面入り口です。好文亭表門  
から借楽園に入るコースは、徳  
川斉昭公の借楽園造園思想に基  
づき造られたものです。

### ●梅林

借楽園創設時(1841)以来、  
外部から好文亭表門に至る道路  
は、雷神様(別雷神大神)南側の信  
号から入る道路でした。この道は、  
かつて岩間街道の旧道だった道路



梅林坂-右側が借楽園、上が表門方向

で、城下から借楽園に至る道路と  
して使用され、梅林の木が両側に  
植えられて明治の終わり頃まで梅  
並木となっておりました。

このことから、この地域は俗  
に梅林(うめはやし)と呼ばれて  
いました。

現在では、人家が建ち並び好文  
亭表門通りとして景観整備された  
一方通行の道路となっています。

### ●梅林坂

当時の梅林は、城下から好文亭  
表門に至る梅並木とその先の下り  
坂まであり、特にこの坂道が梅林  
坂又は梅坂と呼ばれていました。  
斉昭公の「借楽園記」によれ  
ば、この地に二亭をつくるとあ  
り、一つは有名な「好文亭」であ  
り、もう一つは「一遊亭」という  
休息所を桜山の高台につくって  
いました。当時の梅林坂は、斉昭  
公がこの二つの亭の連絡路とし  
て利用しておりました。



借楽園に沿ってこの坂道を  
ゆっくり上り下りし、この庭  
園を使った昔に思いを馳せて  
はいかがでしょうか。

## 市役所業務 新庁舎で1月 全体オープン



市では、東日本震災により  
被災した旧庁舎に代わる防災  
や市民サービスの拠点として、  
新庁舎の建設を進めてき  
ました。11月26日から新庁舎で  
一部業務を開始し、1月4日に  
全体オープンしました。これに  
より新庁舎でほとんどの部署  
が業務を開始しました。

新庁舎では「安全で市民が快  
適に利用できる庁舎」を目指し  
ています。  
新庁舎の特長や各課の配置  
等は、市報2018年10月1日  
号をご覧ください。

## 新荘スポレク部主催 ユニカール大会で和気あいあい

2月10日(日)午前、今年度2回目  
のユニカール大会が市民センタ  
ーホールにおいて実施されました。今  
回は、茨城県ユニカール協会会長以  
下4名が指導員として新たに加わ  
り、計48名、一チーム3名の16チ  
ームにより、一チーム2〜4試合の和  
気あいあいゲームを楽しみました。

### 結果

- 優勝 浜島・長谷川・松枝(女)チーム
- 二位 龍崎・三宅・旭チーム
- 三位 三宅(女)・小貫・小野瀬チーム



ユニカール大会決勝・3位決定戦

## 平成三十年度 新荘地区敬老会

9月17日(月)(敬老の日)、  
新荘地区敬老会が快晴のも  
と、新荘市民センターホール  
において行われました。  
招待者1162人中440  
人が出席し、式典では市長は  
じめご来賓の方々に祝辞を頂  
きました。アトラクションで  
は、水戸市中央高齢者支援セン  
ターによる寸劇「物忘れーその  
時家族はどうするの?」、松本  
町 竹貫純子さんによる民俗  
芸能おどり「民謡ー安来節」が  
行われ、楽しく終えました。



竹貫純子さん  
民俗芸能おどり



水戸市中央高齢者  
支援センター 寸劇

### 編集部委員

- 川又健志・塩井雅子
- 神尾和子